

環境未来都市への応募について

■「環境未来都市」とは

- 「環境未来都市」構想は、「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～（平成 22 年 6 月 18 日閣議決定）」において、「21 世紀の日本の復活に向けた 21 の国家戦略プロジェクト」の一つに位置付けられた施策
- 「環境未来都市」構想有識者検討会により、『「環境未来都市」構想のコンセプト中間取りまとめ』（平成 23 年 2 月）においてその目指すべき方向性を整理

■「環境未来都市」構想のコンセプト

○趣旨

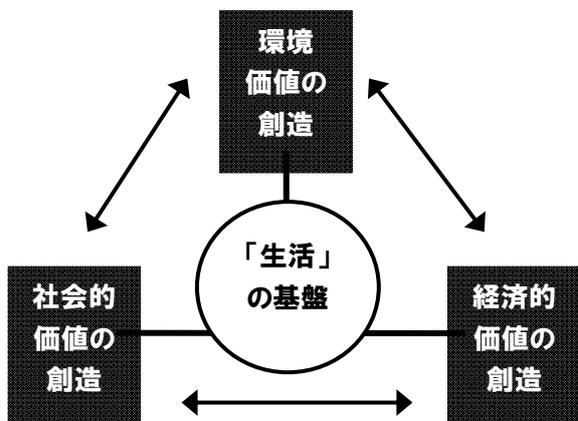
- ・厳選された特定の都市・地域において、環境・超高齢化対応等の面から、未来に向けた技術、社会経済システム、サービス、ビジネスモデル、まちづくりで、世界に類のない成功事例を創出
- その成功事例を国内外へ普及展開
- 地域活性化や我が国全体の持続可能な経済社会構造の実現を目指す

○基本コンセプト＝『環境・超高齢化対応等に向けた、人間中心の新たな価値を創造する都市』

- ・「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」を実現
- ・人々の生活の質を向上させることが究極的な目的

↓

- *環境未来都市は、「環境」「社会」「経済」という 3 つの側面が一定以上の水準を満たし、かつ、よりイノベーティブに、これら 3 つの側面からの価値を総合的・自律的に創造し続けるまち



- ・環境価値：低炭素、循環、生物多様性、水・大気環境 等
- ・社会的価値：健康、医療、介護、安心安全、ソーシャルキャピタル 等
- ・経済的価値：雇用・所得、新産業、知識社会、高度情報集積、観光 等

■公募スケジュール

- 9月 1日 (木) 国（内閣官房地域活性化統合事務局）において募集開始
- 9月 30日 (金) 提案締切り

第 1 回「横浜市環境未来都市推進会議」の開催について

来る平成23年9月12日に、第1回「横浜市環境未来都市推進会議」（以下、「会議」という。）を開催いたします。

会議は、国が9月1日から募集を開始した「環境未来都市」構想（※この構想の趣旨・コンセプトについては裏面参照）に対して横浜市が提案するに当たり、有識者の方々から、横浜市の提案における将来ビジョンとその実現に向けた取組の方向性について御意見をいただくために開催するものです。

報道各位におかれましては、御多用のところ恐縮ですが、本会議を是非取材賜りたく、御案内申し上げます。

- 1 日 時 平成23年9月12日（月） 10時30分～11時30分
- 2 場 所 横浜市庁舎 2階応接室
（横浜市中区港町1丁目1番地）
- 3 出席者（予定）（敬称略・50音順）
 - ・風間 利彦（横浜商工会議所副会頭／三菱地所株式会社常務執行役員）
 - ・小林 重敬（東京都市大学都市生活学部教授／横浜国立大学名誉教授）
 - ・佐土原 聡（横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授）
 - ・中野 しずよ（特定非営利活動法人市民セクターよこはま理事長）
 - ・広井 良典（千葉大学法経学部教授）
 - ・林 文子（横浜市長）
- 4 内 容 横浜市の「環境未来都市」提案における将来ビジョンとその実現に向けた取組の方向性について
- 5 取材方法 会議冒頭のみ取材・撮影が可能です。取材を御希望の方は、上記の日時・場所へ直接お越しください。

裏面あり

お問い合わせ先

温暖化対策統括本部 企画調整部 プロジェクト推進課担当課長 友井 泰範 Tel 045-671-2477

【参考】「環境未来都市」構想の趣旨・コンセプトについて

1. 「環境未来都市」構想の趣旨

(内閣官房地域活性化統合事務局資料「環境未来都市募集要項」から抜粋)

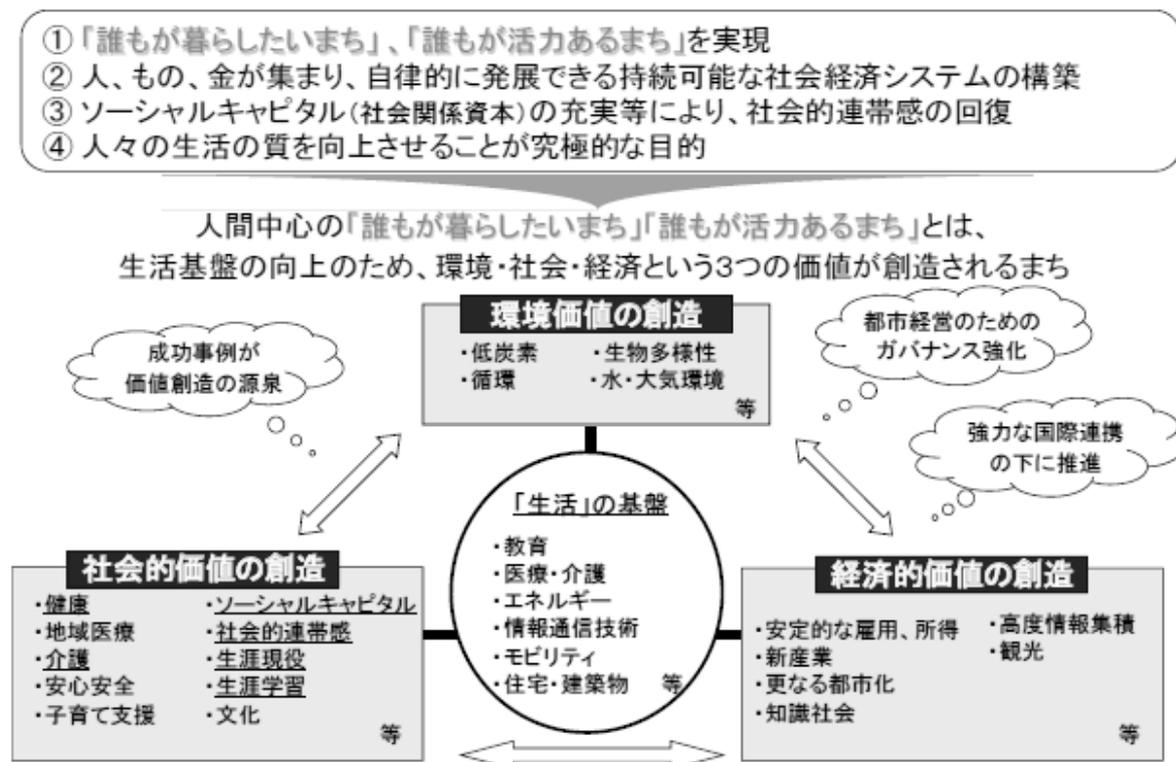
「環境未来都市」構想は、「新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～（平成22年6月18日閣議決定）」において、「21世紀の日本の復活に向けた21の国家戦略プロジェクト」の一つに位置付けられた施策である。

戦略的取組を行う環境未来都市を選定し、国が様々な支援を講ずることにより、環境、超高齢化対応等の面で、世界に類のない成功事例を創出するとともに、その成功事例を国内外に普及展開することを通じて、地域活性化や我が国全体の持続可能な経済社会構造の実現を目指すものである。

2. 「環境未来都市」構想のコンセプト

(内閣官房地域活性化統合事務局資料

『「環境未来都市」構想のコンセプト中間取りまとめ』から抜粋)



※下線の要素は超高齢化対応に関係が深いもの。